

2026年6月号

Vol. 250

arch-tsushin

あーち通信



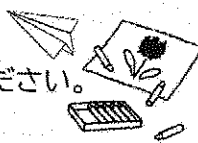
ご存知ですか？あーちでできます！

お誕生月に手形を取ったり...

手作りの台紙とインクをご用意しています。成長の記念にぜひどうぞ！（インクは水洗いで落とせます。）

お絵描き・おりがみ・粘土遊びをしたり...

情報コーナーに道具があります。ご自由にお使いください。



ピアノを弾いたり...

こらぼ・あーちにあるピアノは、誰でも自由に弾くことができます。（プログラム等でこらぼ・あーち使用中の場合を除く。）

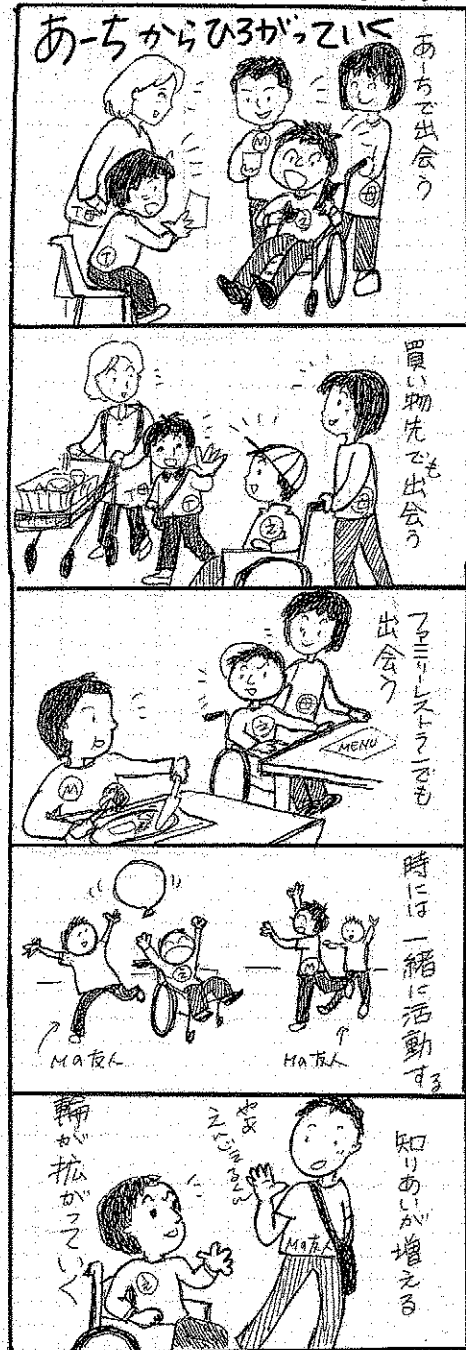
お弁当などのデリバリーを頼んだり...

受取り場所を「あーち」（区民ホール3階）に指定して、デリバリーサービスを利用できます。

※飲食の際のゴミはお持ち帰りください。



えんじゅ君II by Ban



「おすしのずかん」

作：大森裕子

白泉社 2016年12月発行



中表紙に“ペンぎんずしへ ようこそ。”なんてあるので、てっきり子ども向けのかわいい絵本かと思っていたら、しっかりおとなも楽しめる、タイトル通りの図鑑でした。

おすしは、赤身、白身、ひかり物などに分類されていて、おすしの絵の次のページには、おすしになる前の魚が描かれています。「カンパチってこんな色なの!?」「コハダって小さいんだなあ。」など新たな発見も。なにより、描かれているおすしが、どれもとってもおいしそう！

ちょっと笑えるページもあって、読み終えた後は満腹になりますよ。

(あーちスタッフ 山名)

神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」
〒657-0832 神戸市灘区岸地通 1-1-1 灘区民ホール 3 階
TEL&FAX 078-805-6090
HP <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>
開館日 火～土曜日(月曜、日・祝除く)

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
TEL 078-803-7970
FAX 078-803-7971

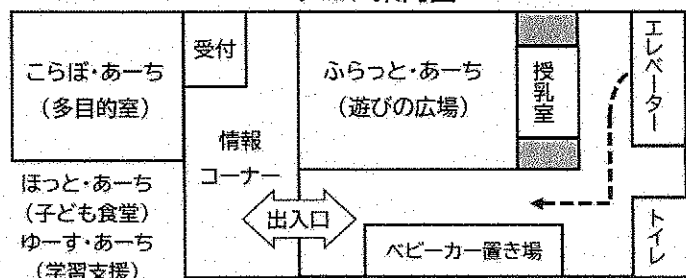
6月予定表

		こらぼ・あーち	ふらっと・あーち
1	月	休 館	
2	火		
3	水	月イチwith 10:30~12:00	
4	木		健康あーち(相談) 午前中
5	金	よる・あーち 17:00~19:20	わらべうたベビーマッサージ 13:30~14:00
6	土	プラレール広場 10:30~16:00 あーちクローゼット 13:30~16:00 ※情報コーナー	あらかると音楽あそび 14:30~15:00
7	日	休 館	
8	月	休 館	
9	火		
10	水		ベビーマッサージ 14:00~15:00
11	木		
12	金	よる・あーち 17:00~19:20	
13	土	おはなしの国 11:00~11:30	
14	日	休 館	
15	月	休 館	
16	火		ふれあい体操1.2.3! 11:00~11:30
17	水		
18	木		
19	金	よる・あーち 17:00~19:20	わらべうたベビーマッサージ 13:30~14:00
20	土	プラレール広場 10:30~16:00 ギフトッド寺子屋KOBE 13:00~16:00 ※ゆーす	
21	日	休 館	
22	月	休 館	
23	火	あーち人形劇団「むー」(練習) 14:00~16:00	ふらっとリトミック 11:00~11:30
24	水		あそびを通じて考える「育つ力」 11:00~
25	木		ベビーマッサージ 14:00~15:00
26	金	よる・あーち 17:00~19:20	
27	土	おもちゃ病院 13:00~15:30	
28	日	休 館	
29	月	休 館	
30	火		

- ・プログラムは自由に参加・見学ができます。年齢制限はありません。また、都合により変更することがあります。
- ・ふらっと・あーちでプログラムが行なわれている間、プログラムに参加されない方もふらっとを利用できますが、遊べるスペースは狭くなります。どうぞご了承ください。

※ベビーマッサージ/わらべうたベビーマッサージに参加される方は、お子さんに合ったベビーオイルと、バスタオルを1枚お持ちください。また、初めてあーちを利用される方は受付に10分程かかるため、早めにご来館ください。

<フロア案内図>



ふらっと相談員

～お気軽にお声がけください～

保健師・保育士：火・金(全日) 水・木(午前)
助産師：土曜日(不定期)

お電話でも相談できます



<プログラムのご案内>

- ★あそびを通じて考える「育つ力」…日々の親子の関わり方について、あそびを通してお話しします。
- ★あーちクローゼット…着なくなったこども服を持参ください。他の服と交換できます。(持ち込みのみも可)
- ★あーち人形劇団「むー」…自分の好きなこと、できることを持ち寄って、一緒に人形劇遊びをしませんか？
- ★あらかると音楽あそび…手作り紙芝居や大型絵本に、おもしろい音や音楽を合わせた楽しい音楽遊びです。
- ★おはなしの国…ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。(絵本の読み聞かせ)
- ★おもちゃ病院…ドクターが壊れたおもちゃを治します。(当日の修理はできません)
※おもちゃ病院の情報は Facebook 神戸・灘おもちゃの病院 でご覧ください。
- ★ギフトド寺子屋 KOBE…ギフトドのこどものための居場所です。保護者同士の情報交換もできます。
- ★健康あーち(相談)…大学教員(公認心理師)が「ふらっと」でみなさんと交流します。日頃のモヤモヤする気持ちや健康にまつわることなど、ゆっくりお話ししましょう。
- ★月イチwith…参加者それぞれの困りごと悩みごとについて語り合い、お互いに元気を分かち合いましょ
- ★ふらっとリトミック…リズムを感じて自由に体を動かしましょう！赤ちゃんは抱っこでも参加できます。
- ★プラレール広場…広いマットの上で自由に電車遊びができます。(係員は不在です。)
- ★ふれあい体操 1.2.3!…遊んで育つカラダづくり♪ お子さんと一緒に身体を動かして楽しみましょう。
- ★ベビーマッサージ…赤ちゃんをやさしくマッサージしながら、親子でふれあいの時間を楽しみましょう。
- ★よる・あーち…「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラム。いろいろな年齢の参加者が交流し、学びあっています。
- ★わらべうたベビーマッサージ…わらべうたを歌いながらマッサージして、ママも赤ちゃんもリラックス

<あーち利用のご案内>

- 利用時間** 火～土 10:30～16:00 (ランチタイム 12:00～12:45)
※ランチタイムの間は、おもちゃで遊ぶことはできません。
金曜日のみ 17:00～19:20 よる・あーち(居場所づくり・学習支援・子ども食堂)
- 注意事項** オムツやゴミは各自でお持ち帰りください。灘区民ホール内では捨てられません。
託児は行っていません。安全のため、お子さんの見守りをお願いします。
未就学のお子さんが遊ぶときには、保護者の付き添いが必要です。



最近、夫が長く愛用しているズボンが、いよいよボロボロになってきました。私は「もう寿命だね」と言ったのですが、夫は「とても履き心地がいいから捨てないで。」と言い、まだ履くつもりようです。英語では、物が使えないほど傷んだとき、次のように表現できます。Your pants are worn out. 「そのズボン、もう寿命だね」(ボロボロ感が表現されます) This vacuum doesn't work anymore. It's worn out. 「この掃除機、もう動かないね。寿命だね」一方で、長年使った物にねぎらいを込めたいときには、こんな表現もあります。Your pants had a good run. 「長い間よく頑張ってくれたよね」この“had a good run”という表現には、「役目をしっかり果たしてくれた」という、少し温かい気持ちが込められています。他にも、こんな言い方もできます。They served you well. 「よく役に立ってくれたね」。

物にも思い出や愛着があるからこそ、簡単には手放せないこともありますよね。みなさんは長年愛用した物に、どんな言葉をかけますか。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

私とあーち

その1. 体育教師につける「くすり」

はじめまして。私はしみちゃんと申します。58歳です。2026年3月末まで、大阪府堺市にある私立中高一貫校で保健体育の教師をしていました。さて、みなさんは「体育の(女の)先生」にどんな印象をお持ちですか。「こわい」「きびしい」「いつも怒っている or 機嫌が悪い」「声が大きい」「ごつい」「えこひいきする」「私のお母さんとそっくりや」…まさにその印象通りの教師生活を36年続けてきました。そして、あと数年で定年を迎え、このまま一生を終えていくものだと思っていました。しかし、1年少し前、私に人生の転機が訪れたのでした。2024年末、「日本ギフテッド2E学会」のキックオフ大会に参加した際、打ち上げの席で、偶然隣の席に座った男性から、よるあーちのことを聞き、すぐに津田先生にボランティアをしたい、とメールを送ったところ、快く受け入れてくださり、現在に至ります。(現在どうなったかは、後述します。)

初めてよるあーちを訪れたのは、2024年12月27日、年末最後の活動日でした。私は教師ですので、当然活動には、支援する立場、指導する立場のつもりで参加しています。きっと事前にガイダンスがあって、利用者さんの顔写真入りの名簿が配られ、個人個人の特性についてレクチャーがあるのだな、と思っていました。これは、学校現場では当たり前のことです。けれど、そんなものはないと言う。戸惑いましたね。ありえへん。さあさあどうぞ、名札作って首からさげてくださいね。わかったわかった。ははーん、名札のストラップの色(黄色とか、緑とか赤とかがありました。)で分けてるんやな。それはわかりやすいやん。賢いな。後で色分け教えてくれるんやな、と思って周りを見渡しても…そんなものはありません。その日は参加者も多く、津田先生の弾くピアノに合わせて歌う人、テーブルでUNOを楽しむ人、おもちゃやプラレールで遊ぶ人、鉄道模型をひたすら並べる人などにまみれているうちに、私はすっかりこの不思議な空間の醸し出

す雰囲気になが奪われました。なんと自由な場所なのだろう、それぞれがいい感じに溶け合って、居心地の良い居場所作りをしているのだな、と。ここで私の長年患っていた「教師病」ともいえる、常に上から目線の立ち位置をとってしまう病が少し治りました。そこから毎週金曜日を楽しみにしている自分に驚きながら活動に参加しました。そして、病が一気に完治したのは秋に行われた1泊2日のあーち合宿での出来事があったからです。夜のキャンプファイヤーで花火大会をしていた時、私は火を取り扱うことが不安でちゃんと火を消したかを監視するため、少し高いところに立って水の入ったバケツに花火を確実に入れるよう指示をしていました。完全に引率教員の顔になっていたのでしょうか。一人の大学生(いつもすごく優しいんです)が、怖い顔をしているであろう私に花火を持ってきてくれました。「なにになに?」「しみちゃんにも一緒に楽しんでほしいんです。」この一言で私のハートは撃ち抜かれ、「教師病」は完治しました。私を教師としてではなく一人の人間として、あーちのメンバーとして完全に受け入れられたよ、肩の力はいれなくていいんだよ、と言ってもらった気がしました。そこから、こんな温かい空間を作れるインクルーシヴ教育というものをもっと深く学び、社会に還元したい、という思いが強くなり、この度思い切って退職し、4月から晴れて神戸大学の大学院で学ぶ学生になることができました。このように、あーちには口では説明できませんが、人を引き付ける不思議な魅力があり、これからもいろいろな人の居場所であり続けられるように微力ながらお手伝いしたいと思います。このあーち通信でも、元教師の立場から見えたこと、感じたことを時々発信出来たらと思っています。引き続きよろしくお祈りします。

(しみちゃん)

